



令和4年3月号
杉並区立堀ノ内子供園
園長 高橋 章子

人の中で生きていく

園長 高橋 章子

年が明けて、寒い1月がスタートしたと思いきや、あっという間に3月修了の時期を迎えました。全学年ともに大きく成長しました。

うさぎ組は、保護者の方と離れて担任や友達と一緒に生活を進め、遊ぶことを楽しんでいきます。ぱんだ組は、担任の援助を受けながらも自分から行動し、友達と生活を進めていく楽しさを味わっています。そして、きりん組は友達との遊びや活動の中で、自ら考え行動し、協同していくことを学んできました。久しぶりに遊んだ「宝とり」のゲームは運動会前の姿とは異なり、相手を見て感じて、考え、仲間に声を掛け行動していく姿にその成長を実感しました。

さて、世の中を見渡すと、人というものは、自分の価値から外れた人を受け入れられない面をもち、自分と違うことに不安や違和感を抱きます。そのため、みんなと一緒にいることに安定を求め、力を注いでしまいます。

子供園の子どもたちを見ていると、みなそれぞれに友達の思いや考えを受け入れ、様々な友達と自分を受け止め合っていく姿があります。嫌なことをされたら、その行為に対して不快な気持ちや態度を表し、トラブルになり、そこで担任と解決の方法を探します。でも大人と違うのはそのことをいつまでも引かず、また一緒に遊ぶ力をもっています。その姿に、大人として反省することも多くありました。

今は多様性の時代です。人には、必ず個性や特性があります。これまで育ってきた環境から、育まれた力やもち味を大切にして、お互いの生き方を尊重し受け入れあえることができれば、どれほど社会を豊かにしていくことができるでしょう。

子どもたちには、人にはいろいろな考えがある、感じ方がある、気持ちがある、ということを知って巣立って行ってほしいです。もちろん、人とともに生きていくためには、ルールやマナーを守ることでも大切です。

子供園は、この一年間を通して自分から考え行動すること、人と関わること、健康な体をつくることを遊びや生活を通して育んできました。それが、「学び合い、信頼をつくり、共に生きる・ちがいを認め合い、自分らしく生きる・誰もが社会の創り手として生きる」という杉並区における教育の大きな目標につながります。

今年度の生活も残り少なくなってきました。これからの時間を、どの学級も担任と友達と大切に過ごしていきます。

保護者の皆様におかれましては、この一年間子供園へのご理解とご協力を本当にありがとうございました。PTA活動へのご協力においても、コロナ禍ではありながらも子どもたちのためにお力を注いでいただき感謝申し上げます。



・ 今月の指導 ・

うさぎ組

2月の『親子で遊ぼう』では、劇遊びを参観していただきありがとうございました。子どもたちは保護者の方に観てもらおうことで、ワクワク・ドキドキする気持ちと共に「お話の世界の中でなりきって動くことが楽しい」「みんなと一緒に嬉しい」ことを感じていきました。

また、好きな遊びでも動物のお面を身に着けてごっこ遊びをしながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさや心地よさを感じるようになっていきます。友達とのやり取りの中でも、自分の思いを一生懸命に伝えようとするこも増えています。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の思いを伝えながら、友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- 園生活の流れの中で気付いたことや、できることを自分からしようとする。
- もうすぐ年中ぱんだ組になることを楽しみにする。

生活や遊びの中で、自分でできることが増え、自信につながっています。一方で、嬉しい気持ちと共に、不安な気持ちもちながら過ごすお子さんもいるかと思ひます。「自分でできた！」気持ちを大切にしながら期待をもって進級できるように、子供園と家庭で一緒に支えていきたいと思います。

ぱんだ組

チューリップの葉が土から顔を出し始め、春を感じ始めたぱんだ組。お弁当のテーブルを拭く・「いただきます」の挨拶をする当番活動を始めたことで、「自分たちのことは、自分たちでするんだ」と張り切っています。「だって、もうすぐきりん組だもん！」と進級することを楽しみにする姿も見られるようになりました。

今月は、次のことを重点に指導していきます。

- 自分の考えを伝えたり、友達の言葉を聞こうとしたりして、一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- 年長きりん組に進級する喜びや期待感をもち、いろいろな活動に喜んで取り組む。

きりん組に進級することを楽しみにしている一方で、新しい生活に不安を感じる気持ちもあるかと思ひます。期待感をもちて進級できることを願って、一人一人の気持ちを受け止めたり、自分でできることを増やして自信につなげていったりしていきます。

きりん組

園生活も残すところ、14日を切りました。修了式や修了製作に向けての取り組みを進めていくなかで「寂しいね」「〇〇が楽しかった！」と子どもたちが話しています。

今月はいよいよ修了式を迎えます。修了に向けての課題や目的に取り組む中で自分の力を発揮し、友達と一緒にやり遂げた満足感や成長の喜びを十分に味わえるようにしていきます。

今月は次のことを重点に指導していきます。

- 学級のみならず園生活を楽しみ、自分たちで生活や遊びを進めていく充実感を味わう。
- 就学への喜びや期待感をもち、すすんで行動しようとする。

この1年間でいろいろな行事や活動に、仲間と一緒に取り組みました。子どもたちが、「楽しかった！」という気持ちをもって巣立っていけるようにしていきます。保護者の皆様も残りわずかな園生活をお子さんと一緒に楽しんでください。



お知らせ

① ひなまつり

3日(木)

各学級で子どもたちが作成した素敵なお雛様を飾って楽しめます。

❁お雛様の主な由来

子どもたちが健康に育つように、雛人形たちが禍や病を吸い取り、子どもたちの身代わりになってくれるように飾ります。そして、お供えをするひなあられには3つの色があり、新しい春を意味し、白は雪、黄緑は新芽、ピンク色は春の花を示しています。それらの意味を子どもたちにも伝えていきましょう。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お茶会は中止とします。

❁ひな人形展示と持ち帰りについて

当日は保護者の展示見学はありませんが、持ち帰り後に各自ご家庭に飾って、親子でお楽しみください。

② おわかれ会

8日(火)

4月から1年生になるきりん組とは、3月の修了式でお別れです。その前に、今まで、子供園で楽しかったことや、ともに過ごした感謝の気持ちを込めた会を、子どもたちのみで行います。

③ 作品袋渡し

きりん組 8日(火)

うさぎ組

ぱんだ組 16日(水)

子どもたちが、4月から子供園で作成をした作品を取りまとめて保護者の皆様にお渡しします。ぜひご家庭で、お子さんからの話を聞きながらご覧ください。

④ ※おひさまグループ保育時間変更

16日(水)・17日(木)・23日(水)

◇16日(水) 修了式前日準備のため

◇17日(木) 修了式のため

◇23日(水) 終業式のため

＜降園時間＞ 11時45分(3クラスとも)

⑤ 修了式

17日(木)

きりん組がいよいよ修了式を迎えます。式中の在園児の参加はありませんが、みなでお祝いの気持ちを込めて当日を迎えましょう。

修了児きりん組は、登園時間が9時30分となります。当日についての詳細は学級保護者会で配布した手紙を再度ご覧ください。

⑥ ぱんだ組 ミニミニコンサート

22日(火)

時間 9時15分 ～ 10時15分の予定

◇ミニミニコンサート・学級保護者会ともに各家庭1名の参加となります。

◇9時までに登園し、保護者の方は、玄関からホールにお入りください。

◇上履き、外靴を入れる袋をお持ちください。

※詳細は、事前に学年だよりでお知らせします。

⑦ 終業式

23日(水)

うさぎ組・ぱんだ組が、今年度の全員保育終わりの節目である、終業式を行います。